

《オンライン研修》

105

《オンライン》基礎から学ぶ「情報セキュリティ」
～ネットワークエンジニアが教える情報セキュリティ入門～

研修概要	「セキュリティ」は専門家だけのものではなく、インターネットに接続する人であれば誰でも意識しておくべきです。 本講座では、情報システムのセキュリティ対策を実施・維持するためのセキュリティ技術について、ネットワークの観点から演習を通して習得します。 ※本講座は「VNC viewer」というソフトウェアを用いたPC遠隔操作の演習がございます。 研修で使用するPCに事前インストールが必要です。社内ポリシーでインストール不可の場合は集合研修での受講をご検討いただけますようお願い申し上げます。 【事前準備】 以下のアプリをあらかじめインストールしておいてください。 ・Zoom デスクトップ クライアント				
開催予定	2026年 02月24日(火) ～ 02月25日(水)		受講料 (税抜)	¥65,000	
日数	2日間	総時間数	12時間	開講時間	9:30 ～ 16:30 / 昼休憩 12:30 ～ 13:30 (60分)
研修会場	福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4F 401号室 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室				
対象者	情報セキュリティについて、理解を深めたい方				
到達目標	1. 情報セキュリティの必要性について理解できる□ 2. ネットワークからの不正侵入のしくみが理解できる□ 3. 情報システムに対する脅威への対策が理解できる□				
使用教材	・「図解まるわかり セキュリティのしくみ」□ 著者：増井敏克□ 出版社：翔泳社(2018/9/21)□ ISBN978-4-7981-5720-7□ ・オリジナルテキスト□				
カリキュラムの詳細					
1日目	1. 情報セキュリティの概要		・ 情報セキュリティのトレンドを知ろう ・ セキュリティインシデントとは ・ なぜ、攻撃するのか？ ・ 情報セキュリティのCIA		
	2. ネットワークの基礎		・ インターネットとは ・ パケット交換 ・ クライアントとサーバ ・ ネットワーク接続機器(スイッチ、ルータ)		
	3. 通信のしくみ		・ TCP/IPプロトコル ・ MACアドレス ・ IPアドレス ・ ポート番号 ・ ツールを使ってパケットの中身を見してみる【演習】		
	4. ネットワーク上のサービス		・ ドメイン名とDNS ・ WWW ・ 電子メール ・ ファイルサーバ ・ TELNET ・ ネットワークコマンドを用いた動作確認【演習】		
2日目	4. ネットワーク上のサービス (つづき)		・ ネットワークサービスの利用【演習】		
	5. 不正アクセス		・ ネットワークに潜む脅威 ・ 様々な不正アクセスの手法 ・ ポートスキャン【演習】		
	6. 標的型攻撃		・ 電子メールを使った攻撃 ・ Webサービスを使った攻撃 ・ ソーシャルエンジニアリング ・ 偽サイトへの誘導体験【演習】		
	7. ネットワークのセキュリティ対策		・ ネットワークに対する攻撃 ・ ネットワークの分割 ・ ファイアウォール ・ IDS/IPS ・ Proxyサーバ		
	8. 暗号技術と認証		・ 盗聴 ・ 改ざん ・ なりすまし ・ 否認 ・ 暗号とは ・ 認証システム		
	9. まとめ		・ 情報システムの運用管理		
関連講座					

※最低開催人数は4名とさせていただきます。開催可否は、開催日の2週間前までにご連絡させていただきます。

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。